

Youth Manna

マルコ1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2023/4/3(月)

マルコ14:26-42

イエスは、ペテロ、ヤコブ、ヨハネを連れて、祈りに出かけた(33)。イエスは深く悩み、もだえ始め、弟子達に「私は悲しみのあまり死ぬほどです。ここにいて、目を覚ましていなさい」と弟子達に伝えた(34)。また、天の父には、「どうかこの杯を、私から取り去ってください。しかし、私が望むことではなく、あなたが望みになることが行われますように」と祈った(35-36)。

イエスは弟子達や神様に対してとても正直だね。自分の状況、自分の気持ち、願い(希望)をはっきりと伝えているよ。また、それらを言葉で弟子達や神様に伝えているね。

★今週の家の教会で、自分の状況や気持ちを正直に話そう。

★今日、もし誰かにお願いしたいことがあるなら、「分かってくれ」という“態度”ではなく“言葉”ではっきり伝えよう！

2023/4/4(火)

マルコ14:43-52

●イエス様が捕えられたとき、一緒にいた弟子たちはどうしたかな？

●少し前にペテロや弟子たちは、イエス様のためなら死も恐れなかったと言っていたね(14:29-31)。でも実際はイエス様を見捨てて逃げてしまった。弟子たちに足りないものは何だっただろうか。それは自分にも当てはまることだろうか。思い巡らしてみよう。

●今日の日を通して「イエス様を愛する」ことをどのように表せるか考えよう！聖霊によって力付けられ出ていけるようにお祈りしよう！

2023/4/5(水)

マルコ14:53-72

この箇所はイエスの裁判の場面である。不当な裁判にかけられたイエスは、自分は神の子だと、相手に有利となる発言をした。ユダヤでは、人が自分を神だというほどの重い罪はなかった。イエスは自分に不利になることを知っていてもなお、はっきりと自分が神の子であると言ったのである。

次にペテロがこの時に取った行動が記されている。彼はイエスを知らない、三度も言い、イエスの言葉通りとなった。イエスと対照的に、ペテロは自分で自分を守ろうとした。神にゆだね、導かれる経験をしていくことができるよう祈ろう！

2023/4/6(木)

マルコ15:1-15

イエスさまは完全に不当な裁判を受けた。イエスさまを訴えた人々は死刑に値すると決めつけたが自分達には処刑する権限がないので、ピラトに訴え出た。

4-5v.ピラトは再びイエスに尋ねた。「何も答えないのか。見なさい。彼らはあんなにまであなたを訴えているが。」しかし、イエスはもはや何も答えようとされなかった。それにはピラトも驚いた。

イエスさまは何の考えもなく何も言えず黙っていたのではなく、全てを神様に信頼して愛の中にいた。

今の私たちはどうだろうか？

その時々で正解は違うかも知れない。でもいつでも神様に信頼し、神様の心を見よう。

イエスさまに似るものとして歩めるように祈ろう！

2023/4/7(金)

マルコ15:16-32

●十字架にかけられるまで、イエス様はどんなにひどいことをされただろうか。

●イエス様はあらゆるひどいことをされたけれど、言い返したりせず、ずっと黙っていたね(イザヤ53:7)。それはなぜだろう？ルカ23:34の十字架上のイエス様のことは「父よ、〜」を読んで考えてみよう。

●イエス様の十字架と苦しみは誰のためだっただろうか。自分の罪のためにイエス様が受けられた苦しみを覚えて、静まる時間を持とう。

2023/4/8(土)

マルコ15:33-47

イエス様が十字架にかけられて地上での命が切れそうになった時、「どうしてわたしをお見捨てになったのですか」と天のお父さんに叫んでいるね。神様がイエス様を見捨てなければならなかった理由、それは全ての人の罪をイエス様が代わりに負ってその人を救うことだった。

その「すべての人」はもちろん私たち一人一人のことだね。私たちへのイエス様の思いや、愛を今日の箇所から受け取る。

十字架の救いの大きさと重さに向き合い、イエス様のしてくださったことを静かに考えよう。

2023/4/9(日)

マルコ16章

今日はイースター、イエス様の復活を記念し、祝う日だよ！金曜日の午後10時に十字架の上で亡くなり、確かに墓に葬られたイエス様が三日後の日曜日の朝、墓を破ってよみがえられた。イエス様の弟子たちは、一度死んだ者が生き返るなんてあるはずがないと思っていた。だけど、もしそのような信じない心でいるなら、死が人生の終わりではないことや、その彼方に天国が、永遠の祝福が待っていることを受け取らず、望みを持たずに一生を終えることになってしまう。地上でどんな生活をして、死とともにすべては終わる。それはとてもむなしく悲しい。しかし、そうではない。イエス様は確かに死なれたが、確かに死人の中からよみがえられた。復活の希望が自分にとってどのような意味があるか思い巡らしてみよう！